

令和5年12月6日

会 員 各 位

中部船用工業会事務局

2023年度造船関係事業第4回設備資金融資申請のご案内

初冬の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本財団による造船関係事業第4回設備資金融資申請の受付時期、令和6年1月15日（月）～1月16日（火）が近づいてまいりました。

つきましては、融資を希望されます会員各位にあっては「団体加入証明書」を一般社団法人日本船用工業会が発行する関係から、事前に融資希望の概要等を集約する必要がありますので、別添「回答書」により12月22日（金）までに中部船用工業会事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら中部船用工業会事務局まで、ご連絡いただきますようお願いいたします。

[担当]

中部船用工業会事務局（渡辺）

〒455-0032

名古屋市港区入船1-5-8 JEIS 中部 4F

TEL・FAX 052-652-5416

E-mail: tyubu@tmb-renkyo.jp

2023年 月 日

中部船舶工業会 宛

会社名： \_\_\_\_\_  
 担当者氏名： \_\_\_\_\_

2023年度 造船関係事業 第4回設備資金 申請回答書

当社では、日本財団融資申込みについて下記のとおり回答します。

記

1. 第4回設備資金について、以下のとおり申込をします。

① 申請予定額

所要資金額： \_\_\_\_\_ 千円  
 日本財団期待額： \_\_\_\_\_ 千円  
 設備内容： \_\_\_\_\_

2. 申請関係書類を持参する予定の会場と日時をご記入ください。

会場： \_\_\_\_\_ 東京 \_\_\_\_\_ 日時： \_\_\_\_\_ 1 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 頃

- ※ 予約日時は必ず日本財団にも確認して下さい。
- ※ 諸事情により申請が確定していない場合でも予定があればご回答下さい。
- ※ 変更があった場合は、必ずご連絡下さい。

3. 担当者情報

会社名： \_\_\_\_\_  
 担当者氏名： \_\_\_\_\_  
 所属部署・役職： \_\_\_\_\_  
 〒 \_\_\_\_\_  
 住所： \_\_\_\_\_  
 電話番号： \_\_\_\_\_  
 FAX番号： \_\_\_\_\_  
 メールアドレス： \_\_\_\_\_

以上

回答締切：2023年12月22日（金）まで

回答先：中部船舶工業会（事務局：渡辺） TEL：052-652-5416 FAX：052-652-5416

2023年度造船関係事業第4回設備資金  
申請に関する注意事項

(一社)日本船用工業会

1. 受付期間

受付期間は、2024年1月15日(月)から1月16日(火)です。別添の「受付日程と会場」のスケジュールで実施されます。

2. 貸付条件

- ・2023年度より、1事業者あたりの1年度間の利用限度額が「一般運転資金 原則 10 億円(財団が特に認めた場合 20 億円)」、「設備資金 原則 20 億円(財団が特に認めた場合 40 億円)」に引き上げとなりました(いずれも原則以上の利用を希望する場合、理由書の提出が必要です。)

3. 申請書の作成

- ・申請書類については、「融資申請のごあんない」及び「貸付業務規程」を熟読の上、作成してください。
- ・借入計画書、資金貸付申込書などについて、古い様式は受け付けられませんので、必ず新しい様式(2023 年度版)を使用してください。

申請書は、日本財団のHPからダウンロードできます。

[https://www.nippon-foundation.or.jp/grant\\_application/shipbuilding\\_loan](https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/shipbuilding_loan)

4. 申請書類の提出

- ・申請書類は、事前に日本船用工業会(又は地方船用工業会)でチェックさせていただきます。
- ・申請書類一式のコピー(融資申込票を含む。)の提出期限は2023年12月22日(金)ですが、チェック作業の関係で、できるだけ早めに送付(メール、郵送または FAX)してください。銀行内諾書等が無くても、準備できた分だけでも構いませんので早めに提出をお願いします。
- ・申請書類一式の原紙は、日本船用工業会(又は地方船用工業会)によるコピーの事前チェック後、日本財団へご提出いただきます。
- ・回答書提出迄に、金融機関と調整がつかない場合は、貴社希望額をご記入ください。
- ・回答後、融資申請を中止することとなった場合は、必ずその旨をご連絡ください。

5. 連帯保証契約関係書類

- ・以下の連帯保証契約関係書類は、申請毎に必要です。
  - (イ) 商業登記簿謄本(必ず『履歴事項全部証明書』を取得。ホッチキスを外すと無効となります)
  - (ロ) 印鑑証明書
  - (ハ) 連帯保証契約に係る取締役会議事録(原本証明したもの)
- (ニ) 定款(写)・(原本証明不要)
- ・なお、(イ)(ロ)(ハ)については、2023年12月6日(水)以降のものをご用意ください。
- ・また、(ハ)に係わる取締役会議事録については、資本金1億円超の会社は監査役(最低

1名は出席のことが出席したものを作成してください。(資本金1億円以下の会社につきましても、なるべく監査役のご出席をお願いいたします。)

7. 団体加入証明書について

団体加入証明書は日本船用工業会が発行します。

8. 貸付申込書の提出期限

金融機関から日本財団に提出する「貸付申込書」の提出期限は2024年1月23日(火)です。  
融資申請受付終了後に金融機関へご確認下さいますようお願いいたします。

9. 資金実行日(予定)

資金実行予定日は、2024年3月6日(水)です。

10. その他のご注意

申請後、代表者、設備内容、金額などに変更が生じた場合は、速やかに変更手続きを行って下さい。

以上

# 2023年度造船関係事業資金 融資申請のご案内



## 資金種別実施要領

### 1. 利率と限度額

資金種類	貸付利率	融資利率	貸付金限度額
設備（※1）	0.01%	1.6%以内	20億円（※2）
一般運転	0.01%	1.6%以内	10億円（※3）

※1 本年度から制度発足の「低・脱炭素船舶建造資金」（設備資金）は、別冊の「低・脱炭素船舶建造融資【応募の手引き】」を参照下さい（無利息融資制度です）。

※2 原則1年度20億円、特に必要と認めた場合は1年度40億円とする。

※3 原則1年度10億円、特に必要と認めた場合は1年度20億円とする。

### 2. 受付期間

- 1) 設備 第1回 2023年 5月 8日（月）～ 19日（金）※  
 第2回 2023年 7月 3日（月）～ 4日（火）  
 第3回 2023年10月 2日（月）～ 13日（金）※  
 第4回 2024年 1月15日（月）～ 16日（火）  
 ※第1回設備資金および第3回設備資金は、それぞれ下記の第1回運転資金および第2回運転資金と同時期・同地区受付となりますので、下記2）をご参照下さい。
- 2) 一般運転 …… 受付会場は地区別受付となります。

地区別	第 1 回	第 2 回
北海道・東北・関東 北陸信越・中部	2023年5月8日～9日	2023年10月2日～3日
中国・四国	今治会場 11日	今治会場 5日
	広島会場 12日	広島会場 6日
近畿・神戸	16日	10日
九州・沖縄	18日	12日
受付予備日（日本財団）	19日	13日

### 3. 貸付申込書の提出期日

- 1) 設備 第1回 2023年 5月 26日（金）  
 第2回 2023年 7月 11日（火）  
 第3回 2023年 10月 20日（金）  
 第4回 2024年 1月 23日（火）
- 2) 一般運転 第1回 2023年 5月 26日（金）  
 第2回 2023年 10月 20日（金）

### 4. 資金実行日(予定)

- 1) 設備 第1回 2023年 7月 6日（木）  
 第2回 2023年 8月 22日（火）  
 第3回 2023年 12月 6日（水）  
 第4回 2024年 3月 6日（水）
- 2) 一般運転 第1回 2023年 7月 6日（木）  
 第2回 2023年 12月 6日（水）

\* 融資制度の詳細等は日本財団ホームページ（助成について）をご覧ください。

設備資金・一般運転資金の受付時期が近づきましたら、中部船用工業会ホームページで、その都度ご案内いたします。

ご不明な点等がございましたら、中部船用工業会事務局（渡辺）までご連絡願います。